

2024 年 7 月 20 日 気管支鏡および輪状甲状間膜穿刺ハンズオンセミナー 開催報告

7 月 20 日土曜に当院麻酔科医局にて、「気管支鏡および輪状甲状間膜穿刺ハンズオンセミナー」を開催しました。麻酔科レジデント 7 名、麻酔科学教室スタッフ 6 名、関連病院麻酔科医 2 名にご参加いただきました。

気管支鏡操作のシミュレーションは、Ambu 社から気管支鏡（シングルユースビデオ軟性気管支鏡 Ambu® aScope™）とモニター・専用シミュレーターを複数台お借りして、気管支鏡の基本操作の他、種々のサイズの気管支鏡を使ってモニターで見ながら操作の練習をしました。さらに、日本に数台しか導入されていない高性能のシミュレーターを用いて、現在表示されている画像が解剖学上どの位置にあるのかをリアルタイムに把握でき、手技をより深く学ぶことができました。

また、輪状甲状間膜穿刺については、デラックスディフィカルトエアウェイトレーナーを使って、Melker の穿刺キットを用いた Seldinger 法による穿刺、QuickTrack の穿刺キットを用いた直接穿刺について学習しました。麻酔科医として日常ではほぼ実施しない手技だけに、シミュレーションの経験は重要です。

ご指導のためご参加くださった先生がた、誠にありがとうございました。

